

塩竈市私立保育園アンケート調査結果

■調査期間：令和3年12月16日～令和4年1月5日

■対象施設：塩竈市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育施設 8か所

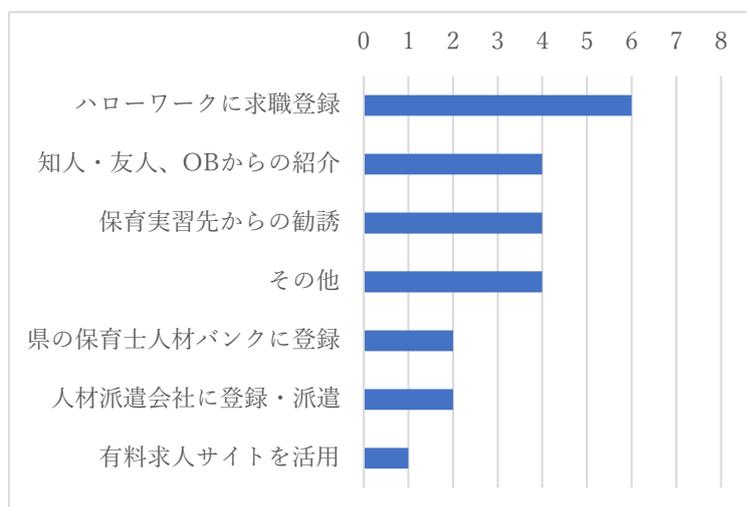
■回答施設：8か所

■アンケート調査結果

2. 保育士の確保と働きやすい環境づくりの取組について

各質問について、あてはまるものに□に✓（チェック）をつけてください。（複数回答可）

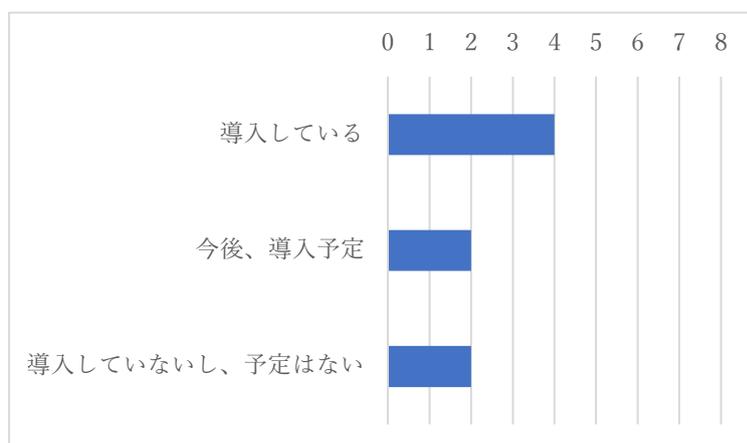
（1）保育士の確保のためにやっていることはどのようなことですか。



その他

- ・HP 求人サイト作成
- ・養成校に求人票送付
- ・大学生の受入れや講習会などに
参
加し、情報共有する
- ・SNS やホームページの活用
- ・連携施設からの実習生の推薦

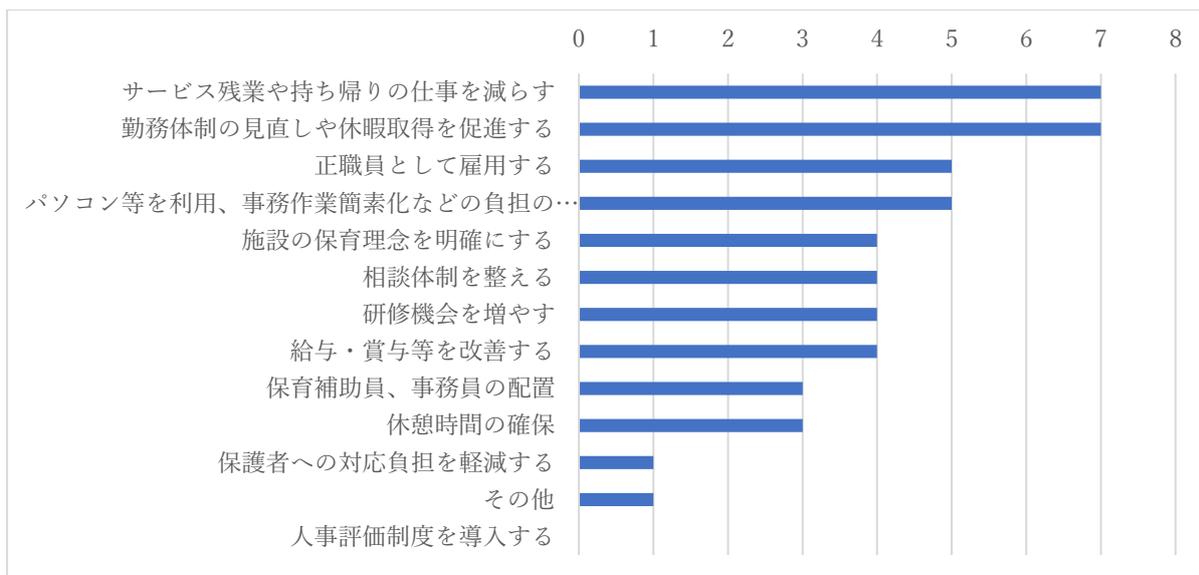
（2）保育業務支援システムを導入していますか。（一つだけ選んでください）



導入の内容

- ・お知らせ等配信
- ・出欠連絡
- ・労務管理
- ・登降園管理
- ・メール配信

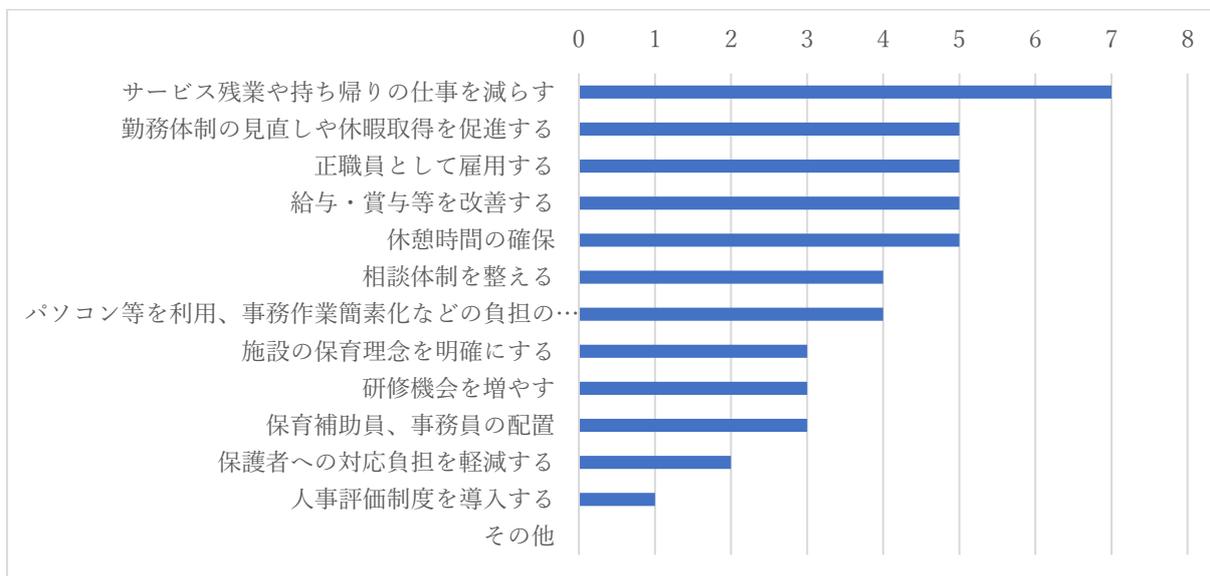
（3）職員が働きやすい職場環境づくりとして、どのようなことを取り入れていますか。



その他

- ・職員がやりたいと思うことを率先してやれるような環境づくりや保育の中で得意なことを見つけられるように役割を与える。
- ・管理職の立場の人が、外部に向けて職員の良いところを話す。

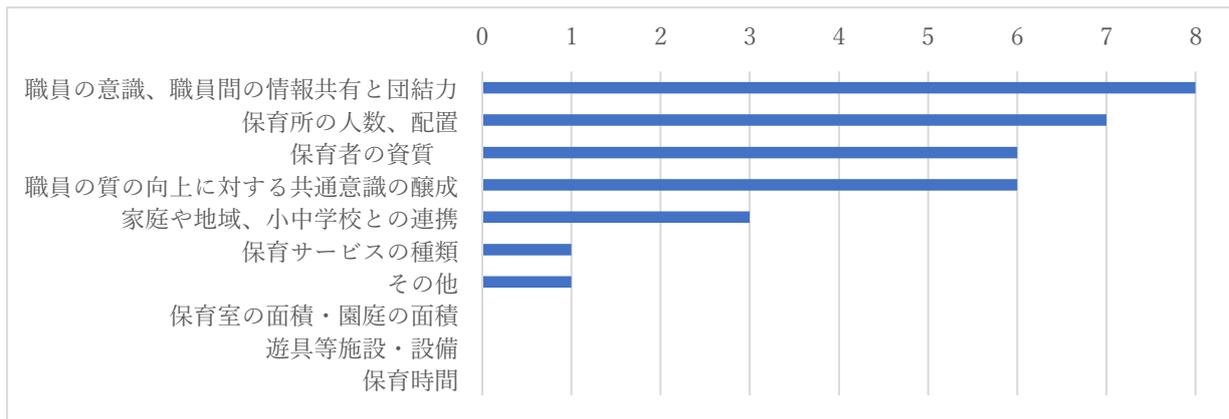
(4) 職員が働きやすい職場環境づくりを進めるために、どのような取り組みが効果的だと考えますか。



3. 保育の質の向上について

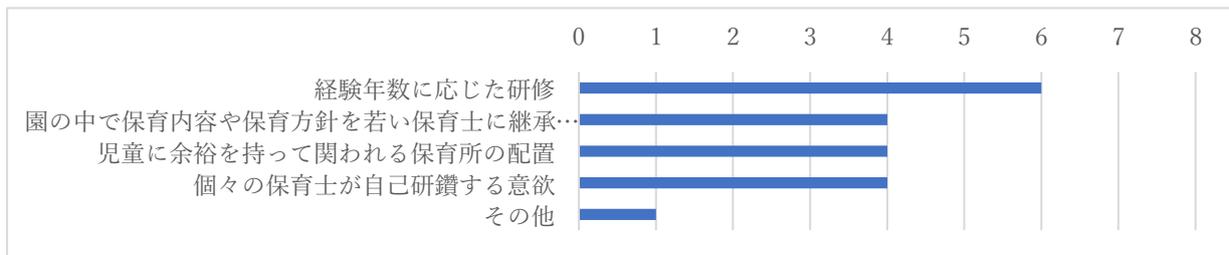
各質問について、あてはまるものに□に✓(チェック)をつけてください。(複数回答可)

(1) 「保育の質」にとって重要だと思われるものはどのようなことですか。



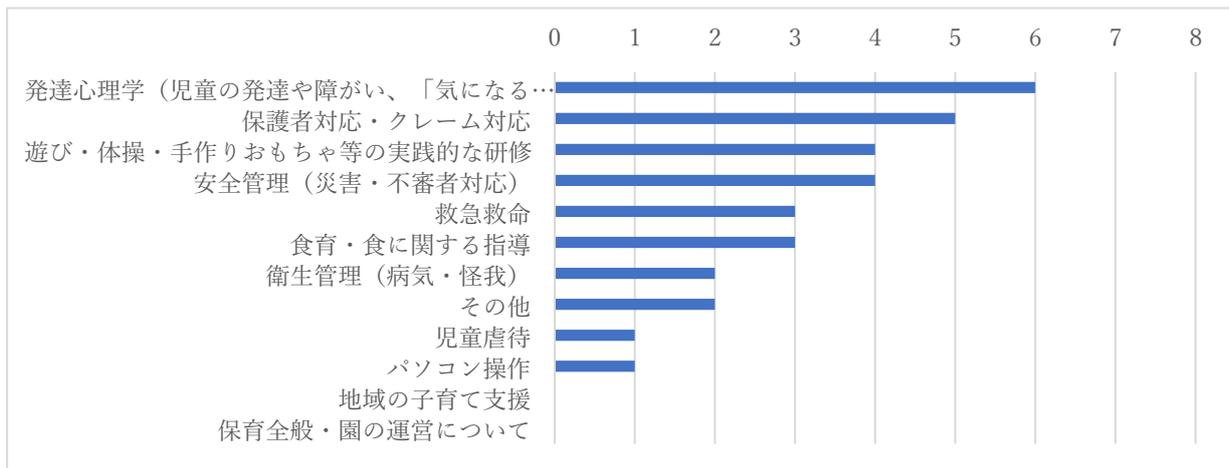
その他
 ・ 保育の質は個人レベルで学ぶ姿勢が大切だと思う。

(2) 保育士の資質を向上させるためにどのようなことが重要だと思いますか。



その他
 ・ 職員が集団として保育について意見を出し合い考え合う力

(3) 保育士の資質を向上させるためにどのような研修が重要だと思いますか。

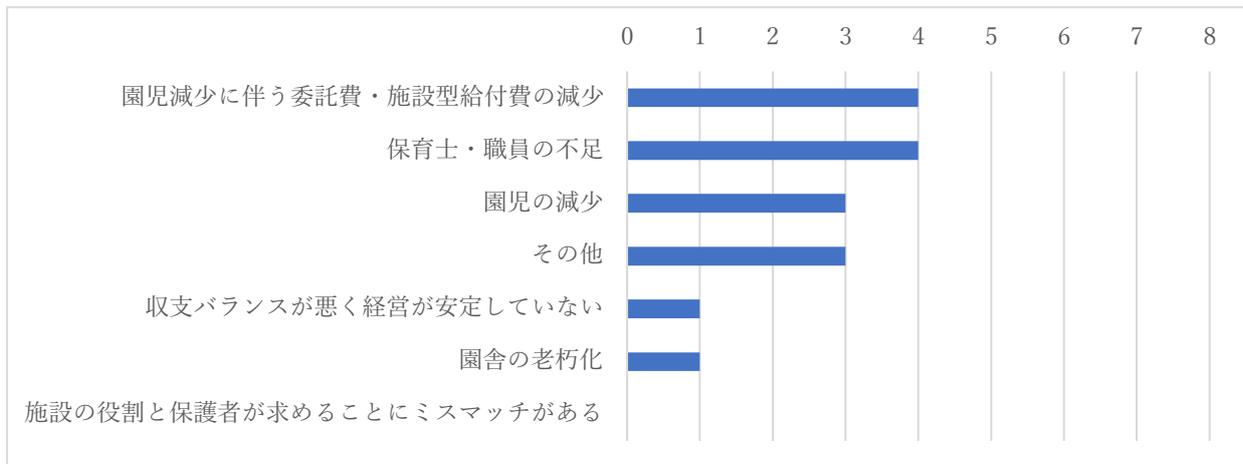


その他
 ・ どれも必要なことだとは思いますが、保育の質の向上はこのような内容ではないと思う。
 ・ 保育実践検討

4. 保育園運営の課題について

各質問について、あてはまるものに□に✓（チェック）をつけてください。（複数回答可）

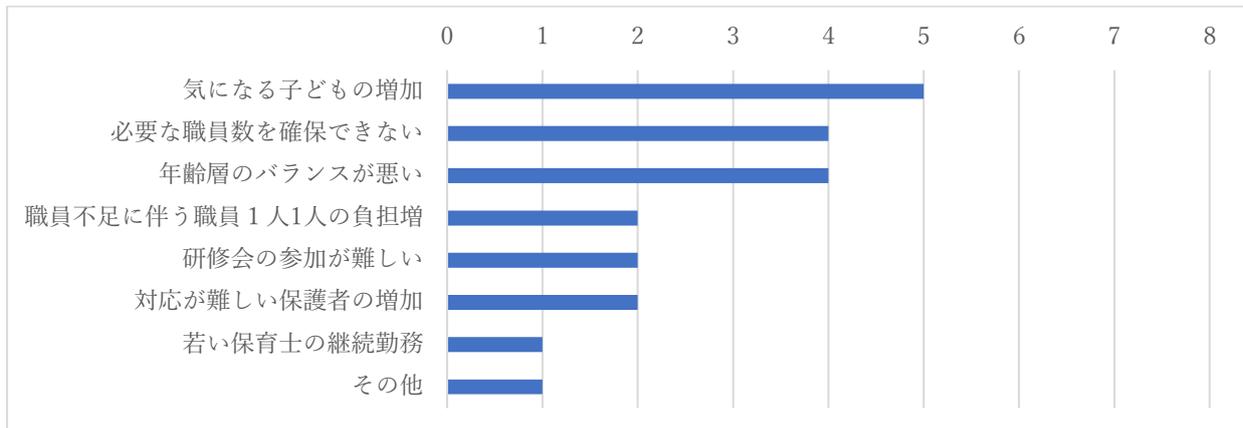
（1）経営上で課題として捉えているもの



その他

- ・土砂災害警戒区域に指定されている施設としての運営のあり方
- ・職員の給与アップができない
- ・小規模保育園なので3歳児から転園しなければいけないため、一貫した保育内容を継続できる認可保育園や認定こども園の設立を希望している。
- ・子どもの権利や保育を取り巻く情勢が変わってきている。常に風通し良く外部の方々、地域の方々を巻き込んで保育をしていけるようにしていく必要があると思う。

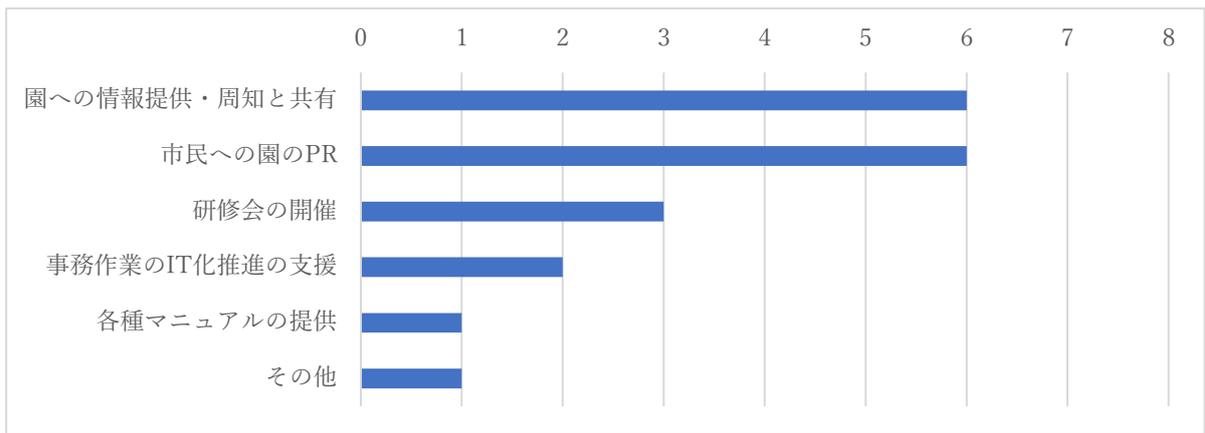
（2）業務上の課題として捉えているもの



その他

- ・保育環境の充実

(3) 市に支援してほしいことはどのようなことですか。



その他

- ・役所側の書類の簡素化
- ・職員の勤務年数に合わせた給与への補助・公立保育所と同等にしていきたい
- ・大雨・感染症等に関して休園措置を取る場合のタイミングや基準

5. その他のご意見

- ・自園についての情報のみになってしまうので、他の保育所（園）の情報を知りたい
- ・保育業務内容に見合った給与額ではないことで、保育士離れにつながっている。国任せではなく、市としても保育サービス提供を充実させるのなら、そこに関わる職員の労働環境の改善にも努めてほしい。
- ・処遇改善の作成書類の簡素化と支給額の増額
- ・全般的に報告書類が多すぎる
- ・事務が煩雑すぎて、どのように教えていったらよいか迷っています。
- ・毎年求人を学校やハローワークに出すが、学校からは来ないし、ハローワークからの人材にも不満。毎年頭を抱えています。